

2025年  
クイーン倶楽部だより 10月号  
第272号

Eco Rice Nigata 有限会社 エコ・ライス新潟  
新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100  
TEL 0258(66)0070  
FAX 0258(66)0447  
URL <http://www.eco-rice.jp/>  
E-mail [office@eco-rice.jp](mailto:office@eco-rice.jp)



令和7年産  
**新米**



**お待たせしました!**  
**新米をお届けします**

昨年に引き続きの米価格改定のお願いをさせていただき、皆様からのご理解に感謝申し上げます。

今年も米を取り巻く環境は厳しく、猛暑による高温障害やイノシシや熊などによる獣害なども取沙汰されています。生産者は、毎年のように降りかかる難題に頭を抱えながらも、新潟の美味しいお米を皆様にお届けできるよう対策を考えながら米づくりに励み、令和7年度産米も無事に収穫の時期を迎えました。

今年の新米、どうぞお楽しみください。

**新米の  
上手な炊き方**

1. しっかり軽量する(お米専用計量カップすりきり1杯が1合)
2. 1回目の水は軽すすいですぐに捨てる(ぬかの匂いを吸わせないため)
3. 水加減は若干少なめに
4. 浸漬時間は暑い時期は30分でOK!

代表取締役 豊永有

**それで  
いいのか  
医療**

**がん治療別5年生存率未発表**

その25

がんの統計は、罹患統計(その年にがんに罹った人数)と、死亡統計(その年に死亡した人数)の二つがあります。この数を正確に知るために2006(平成28)年に「がん対策基本法」が成立しました。さらに、得られたがん統計の有用化を図るために2013(平成25)年に「がん登録推進法」が成立、2016(平成28)年1月1日より実施されました。この法律の目的は、がん登録された情報を基にどのがんが増加または減少しているかなど一般情報の他にどの治療法が最も長生きするか(効果が有るか)を探ることが最大目的といえます。治療有効率は5年生存率で見ますので、追跡研究せねば成りませんが医療機関の協力を得れば可能で難しいことではありません。

現状は分析研究を行う「国立がん研究センター」からの発表は、死亡統計は2023(令和5年)、罹患統計は2021(令和3)年で止まっています。最大の指標である治療別5年生存率は全く発表されていません。がん末期に対するがん化学療法は効果が有るのかについては情報皆無で判断できません。

一刻も早く昨年分の統計を毎年第1報として、生データのままで発表し、第2報として治療別平均生存率など分析結果を発表してもらいたいです。発表が遅れているのは、化学療法群が非使用群より5年生存率が低く発表に戸惑っているのではという恣意が入っているのではと勘ぐれます。全てありのままに発表するのが治療法の発展に寄与することになります。



中村 信也(なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。